

評価項目及び配点表

1. 評価点の配点

- (1) 審査委員会の提案点（満点200点）と価格点（満点100点）
- (2) 評価者（4名）の提案点の平均点+価格点により決定されるものとする
（提案点200点+価格点100点=満点300点）

2. 選定委員による提案評価（提案ごとに下表に基づいて提案点を算出する）

A	B	C	D	E
配点×1.0	配点×0.75	配点×0.5	配点×0.25	配点×0
優れている	一定評価できる	一般的である	やや劣る(疑義がある)	劣る

評価項目	評価の着目点	配点
テーマ・デザイン	設置箇所や周辺の状態を踏まえた上で、整備テーマを設定し、デザインの独創性やランドマーク性を有している。	20
	ユニバーサルデザインへの配慮がされ、誰もが利用しやすく、楽しめるよう、工夫されている。	20
バリエーション 遊具の構成要素（種類・形態）	それぞれの遊びの要素（滑降系・懸垂運動系・登はん運動系・平衡運動系等）の中で、違う特徴を有し、多様な遊びを盛り込んだ形態となっている。	15
	子どもたちの動線や遊びのストーリー性が盛り込まれた、規模・構成・配置となっている。	10
	冒険心やチャレンジしたくなるような要素を盛り込んでいる。	15
防災機能	主たる防災機能部（テント等を張る部分）の空間がまとまって使いやすい構造となっている。災害時のテント幕等の設置や収納が容易にできるよう配慮されている。	20
	防災啓発パネルにおいて、子どもたちに遊具で遊びながら学習・啓発ができるような工夫がなされている。	10
安全対策	安全に関する基準に規定されたもの以外に、過去の危険事象等を踏まえた予防策が提案されている。	15
	遊具の遊び方、注意事項等を分かりやすく記載し、適切な配置・構造とした安全表示の提案となっている。	10
維持管理	材料の耐久性向上や補修・部品交換等の維持管理コストを低減する提案となっている。	20
	点検、補修や部材交換などのメンテナンス性に優れた提案となっている。	20
実績 実現性・実用性	提案内容の自社の同種・類似実績を示すとともに、その状況から提案内容の実現性が高いと判断できる。	10
	子どもの遊びや遊具に対するニーズ把握（自社のアンケート調査結果など）を行っており、それらを活用して遊具の提案がなされている。	15
提案点		200

価格点	価格点=100×（提案業者のうち最低価格/自社の提案価格）	100
-----	-------------------------------	-----